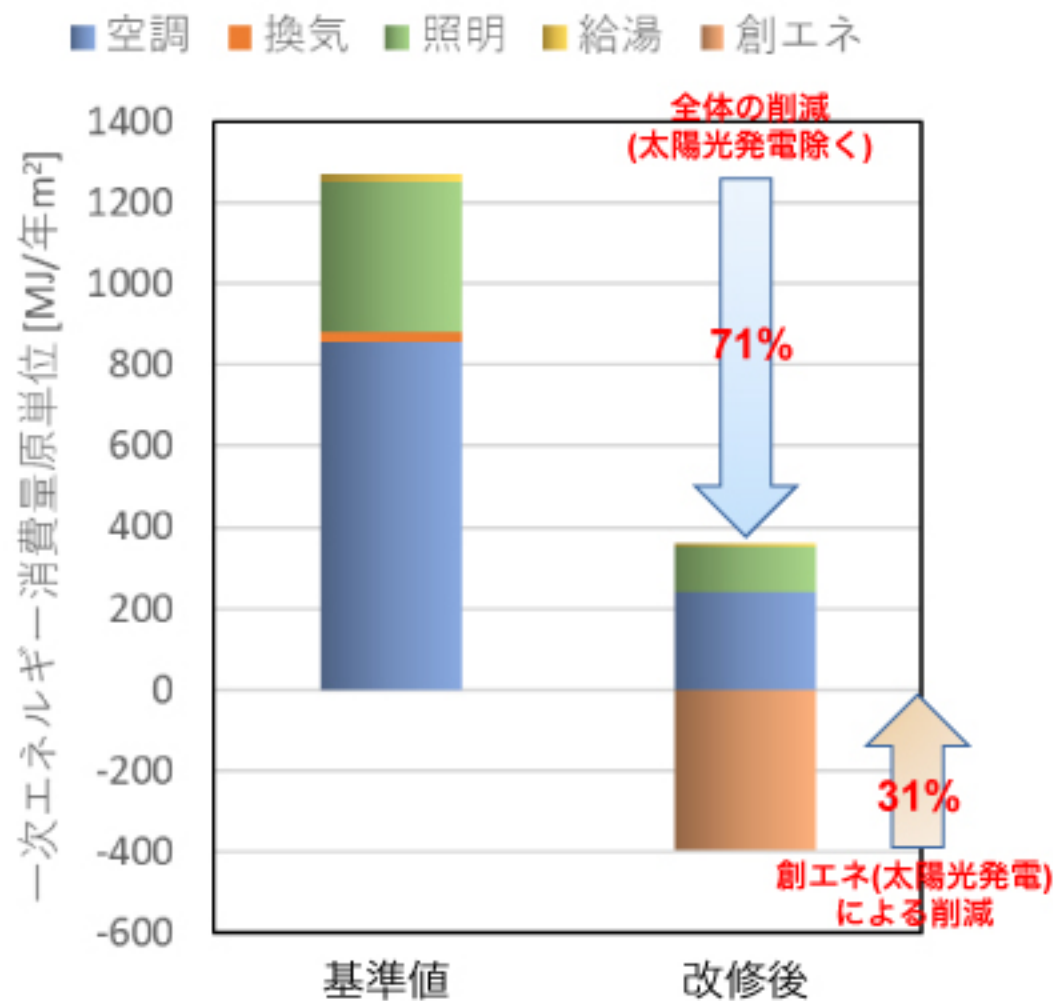


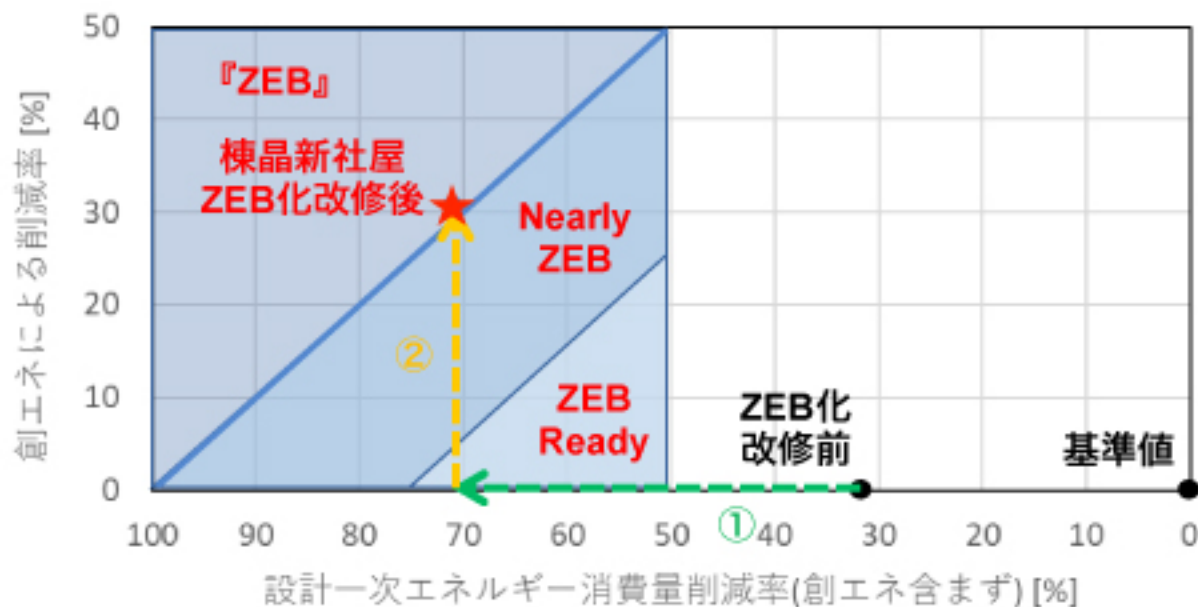
棟晶新社屋 ネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)化改修の評価

一次エネルギー消費量の削減効果*



省エネ71%+創エネ31%=102%
ZEB化達成

ZEBチャートによる評価



①省エネルギー化による削減

- ・高断熱化改修・日射遮蔽装置の設置
- ・高断熱内窓(トリプルLow-eガラス)設置
- ・熱回収型機械換気装置の導入
- ・地中熱ヒートポンプ冷暖房システムの導入
- ・LED照明の導入

②創エネルギーによる削減

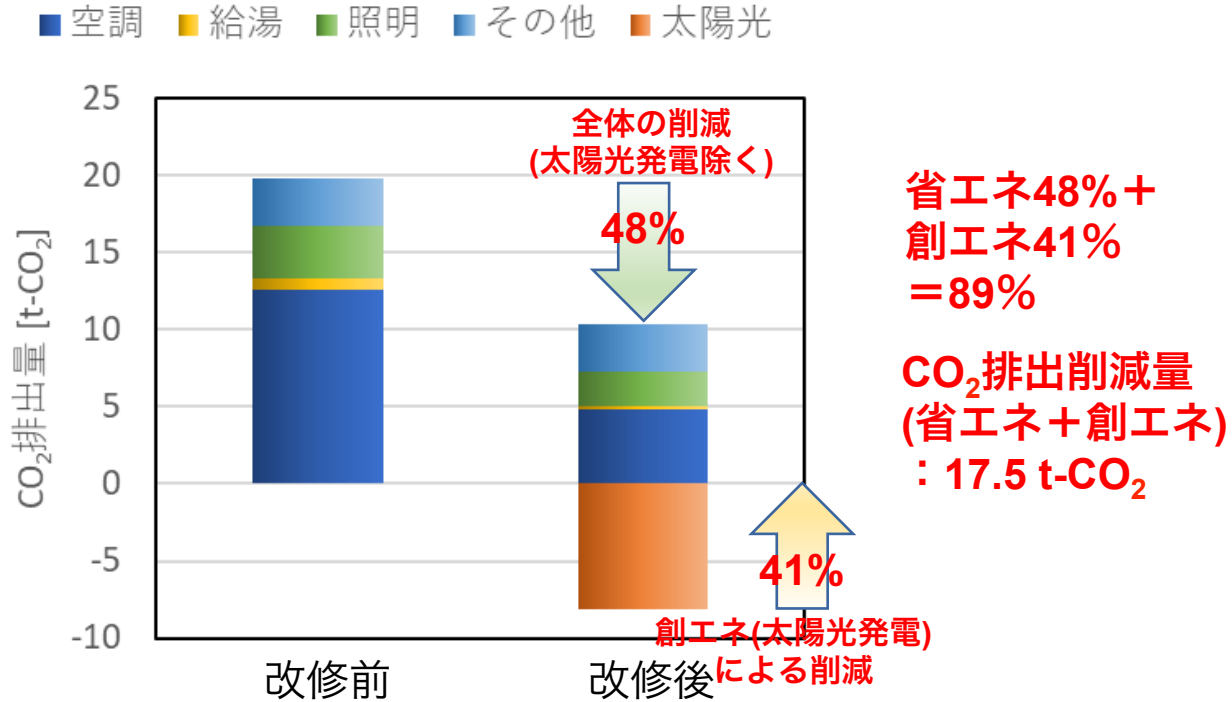
- ・太陽光発電の導入

*国土交通省の「建築物のエネルギー消費量計算プログラム」(通称WEBPRO)による計算

棟晶新社屋 ネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)化改修の効果

CO₂排出量の削減効果

改修前建物とのCO₂排出量比較*



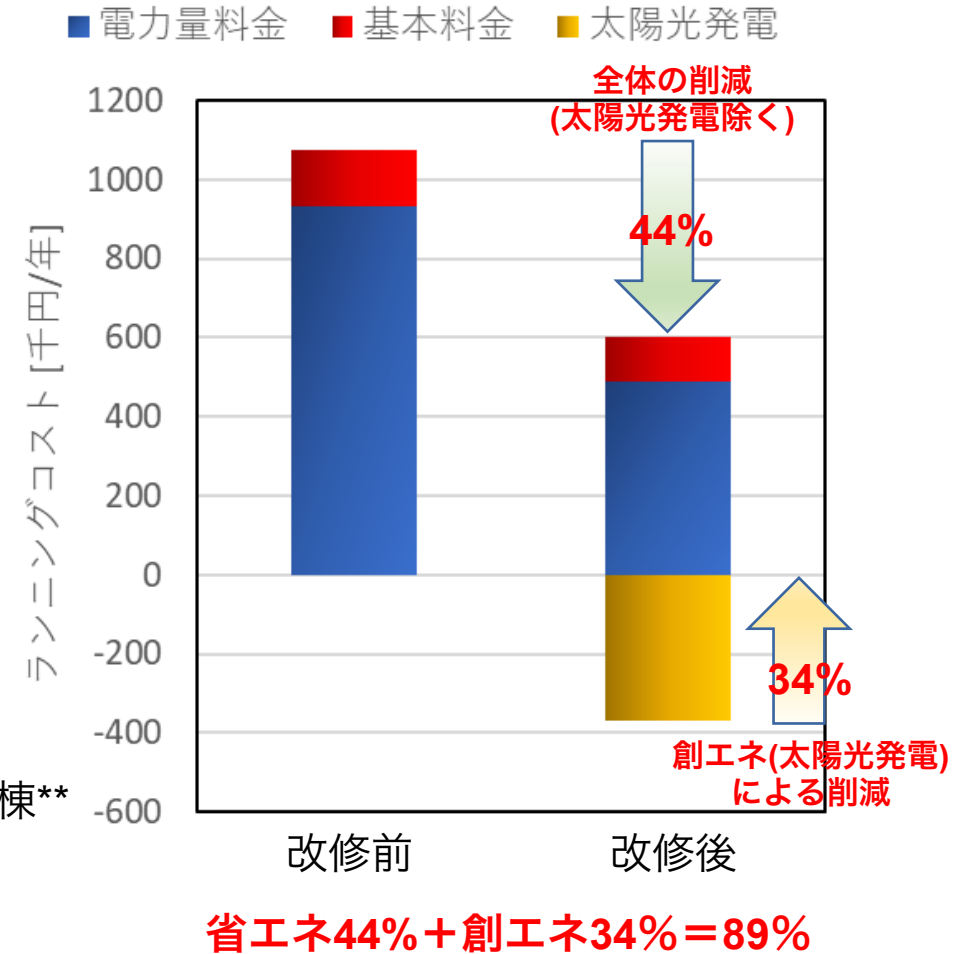
本ビルが全国に普及した場合のCO₂排出量削減効果

全国の小規模事務所ビル(延床面積1,300m²以下)の棟数：約547,000棟**

17.5 t-CO₂/棟 × 547,000棟 = 9.572 百万t-CO₂
→ 民生業務部門のCO₂排出量の約4.5%に相当

ランニングコストの削減効果

改修前建物とのランニングコスト比較***



*その他はOA機器などが起因するものであり、ZEB化の評価には含まれていない

**建築統計年報より延床面積1,300m²以下の事務所ビルの棟数を推定

***一次エネルギー消費量の計算値をもとに算出、電気料金は北海道電力(株)の「エネとくスマートプラン」を採用